

☆ 奄美の海開き 海への感謝と一年の安全を願って！

4月3日、奄美市小宿の大浜海浜公園と奄美市笠利町用安のばしゃ山村で、海開きの式典が行われました。

自然豊かな奄美大島は、シノーケリングやダイビングなどのマリレジャーが盛んで、島外から多くの人々が訪れ豊かな自然を楽しみます。

式典では、海への感謝と一年の安全への願いを込めて、神事、奄美三線の調に島唄奉納や海開き宣言などが行われました。



そして、旧暦の3月3日（サンガツサンチ）に初節句を迎えた女の赤ちゃんの無病息災を願って足を海水に浸す「ウナグヌセック」の慣習に、赤ちゃんを伴った多くの家族が子の健やかな成長を願いました。

昔は、村中の人々が海岸に出て、「ウナグヌセック」を祝い、全員で美味しい食事などを楽しんだそうです。



大浜海浜公園



ばしゃ山村